

事務連絡
平成26年11月7日

担当者 殿

農林水産省消費・安全局農産安全管理課
農薬対策室 課長補佐(農薬指導班担当)

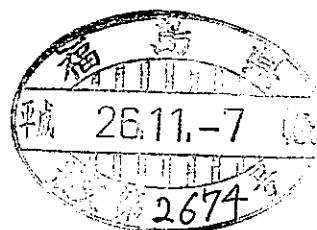
短期暴露評価により変更される農薬の防除指針への反映等について
(有効成分；フルバリネット)

農薬の短期暴露評価の結果に基づき必要となった使用方法の変更に係る、都道府県の防除指針等への反映、農薬使用者への情報の周知等については、「「短期暴露評価により変更される農薬の使用方法の周知等について」の一部改正について」(平成26年11月5日付け農産安全課長、植物防疫課長通知)（以下「通知」という。）でお知らせしているところです。

下記のフルバリネットを有効成分とする農薬について、農薬製造者が自ら実施した短期暴露評価の結果に基づき、別紙の内容の使用制限となる登録の変更申請がされました。農薬製造者において、生産者団体等が作成する防除暦の変更を積極的に働きかけることとしておりますので、情報提供いたします。

つきましては、通知の記の2にありますように、変更の登録がされる前であっても、申請されている変更後の使用方法に基づき、都道府県の防除指針等への反映や生産者団体等が作成する防除暦の変更の指導等に努めるようお願いします。

なお、本件は十分な時間的猶予をもって変更登録の申請をした場合にあたり、通知の記の1にある農薬使用者の指導を求めるものではありません。



別 紙

1. 有効成分：フルバリネット

2. 農薬名：

(1) フルバリネット水和剤

マブリック水和剤20（農薬登録第16714号、日本農薬株）

クミアイマブリック水和剤20（農薬登録第16715号、クミアイ化学工業株）

(2) フルバリネット乳剤

マブリックEW（農薬登録第17943号、日本農薬株）

クミアイマブリックEW（農薬登録第17944号、クミアイ化学工業株）

(3) フルバリネットくん煙剤

日曹マブリックジェット（農薬登録第16720号、日本曹達株）

マブリックジェット（農薬登録第16721号、日本農薬株）

新富士マブリックジェット（農薬登録第16722号、新富士化成薬株）

3. 変更内容：

(1) マブリック水和剤20、クミアイマブリック水和剤20

① 作物名「大粒種ぶどう」、「トマト」を削除。

② 作物名「レタス」の使用時期を「収穫前日まで」から「収穫7日前まで」に変更。

(2) マブリックEW、クミアイマブリックEW

作物名「大粒種ぶどう」を削除。

(3) 日曹マブリックジェット、マブリックジェット、新富士マブリックジェット

作物名「トマト」を削除。

4. 失効に関する情報

ヤシママブリック水和剤20（農薬登録第19471号、協友アグリ株）は、作物名「大粒種ぶどう」、「トマト」を削除し、作物名「レタス」の使用時期を変更する必要があったが、農薬製造者の届出により登録が失効になった。

また、ヤシママブリックEW（農薬登録第19472号、協友アグリ株）及び協友マブリックEW（農薬登録第23508号、協友アグリ株）も、作物名「大粒種ぶどう」を削除する必要があったが、農薬製造者の届出により登録が失効になった。

事務連絡
平成26年11月7日

担当者 殿

農林水産省消費・安全局農産安全管理課
農薬対策室 課長補佐(農薬指導班担当)

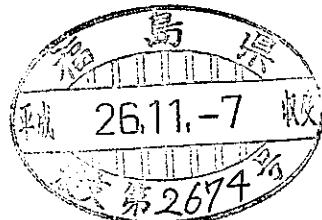
短期暴露評価により変更される農薬の防除指針への反映等について
(有効成分; フェナリモル)

農薬の短期暴露評価の結果に基づき必要となった使用方法の変更に係る、都道府県の防除指針等への反映、農薬使用者への情報の周知等については、「「短期暴露評価により変更される農薬の使用方法の周知等について」の一部改正について」(平成26年11月5日付け農産安全課長、植物防疫課長通知) (以下「通知」という。) でお知らせしているところです。

下記のフェナリモルを有効成分とする農薬について、農薬製造者が自ら実施した短期暴露評価の結果に基づき、別紙の内容の使用制限となる登録の変更申請がされました。農薬製造者において、生産者団体等が作成する防除暦の変更を積極的に働きかけことでありますので、情報提供いたします。

つきましては、通知の記の2にありますように、変更の登録がされる前であっても、申請されている変更後の使用方法に基づき、都道府県の防除指針等への反映や生産者団体等が作成する防除暦の変更の指導等に努めるようお願いします。

なお、本件は十分な時間的猶予をもって変更登録の申請をした場合にあたり、通知の記の1にある農薬使用者の指導を求めるものではありません。



別 紙

1. 有効成分：フェナリモル

2. 農 薬 名：

日産ルビゲン水和剤（農薬登録第16866号、日産化学工業株式会社）

日産スペックス水和剤（農薬登録第17606号、日産化学工業株式会社）

3. 変更内容：

(1) 日産ルビゲン水和剤

作物名 「トマト」、「もも」を削除。

(2) 日産スペックス水和剤

作物名 「もも」を削除。

事務連絡
平成26年11月7日

担当者 殿

農林水産省消費・安全局農産安全管理課
農薬対策室 課長補佐(農薬指導班担当)

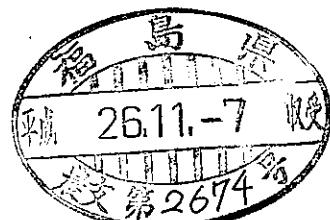
短期暴露評価により変更される農薬の防除指針への反映等について
(有効成分; N A C)

農薬の短期暴露評価の結果に基づき必要となった使用方法の変更に係る、都道府県の防除指針等への反映、農薬使用者への情報の周知等については、「「短期暴露評価により変更される農薬の使用方法の周知等について」の一部改正について」(平成26年11月5日付け農産安全課長、植物防疫課長通知) (以下「通知」という。) でお知らせしているところです。

下記のN A Cを有効成分とする農薬について、農薬製造者が自ら実施した短期暴露評価の結果に基づき、別紙の内容の使用制限となる登録の変更申請がされました。農薬製造者において、生産者団体等が作成する防除暦の変更を積極的に働きかけることとしておりますので、情報提供いたします。

つきましては、通知の記の2にありますように、変更の登録がされる前であっても、申請されている変更後の使用方法に基づき、都道府県の防除指針等への反映や生産者団体等が作成する防除暦の変更の指導等に努めるようお願いします。

なお、本件は十分な時間的猶予をもって変更登録の申請をした場合にあたり、通知の記の1にある農薬使用者の指導を求めるものではありません。



別 紙

1. 有効成分：N A C

2. 農 薬 名：

日産ミクロデナポン水和剤85（農薬登録第5129号、日産化学工業株式会社）

日農ミクロデナポン水和剤85（農薬登録第5131号、日本農薬株式会社）

ホクコーミクロデナポン水和剤85（農薬登録第5133号、北興化学工業株式会社）

三明ミクロデナポン水和剤85（農薬登録第11013号、三明ケミカル株式会社）

*ローヌ・プランミクロデナポン水和剤85（農薬登録第18186号、TKI JAPAN株式会社）

*ローヌ・プランデナポン水和剤50（農薬登録第18191号、TKI JAPAN株式会社）

注意：*は、販売実績がないため、農薬製造者による防除暦の変更の働きかけは行われません。

3. 変更内容：

(1) ミクロデナポン水和剤85

作物名 「ぶどう」、「はくさい」を削除

(2) デナポン水和剤50

作物名 「ぶどう」を削除

4. 失効に関する情報

(1) ホクコーデナポン水和剤50（農薬登録第4491号、北興化学工業株式会社）については、「ぶどう」を削除する必要があるが、現在、本剤の販売はしていない。また、農薬製造者の意向により登録を失効させる予定。

(2) また、ヤシママブリックナック水和剤（農薬登録第19533号、協友アグリ株式会社）についても、作物名「はくさい」を削除する必要があるが、現在、本剤の販売はしていない。また、農薬製造者の意向により登録を失効させる予定。